

「今こそ元気を！」

住めば愉快だ 宇都宮

UTSUNOMIYA

宇都宮市議会自由民主党議員会
 〒320-8540 栃木県宇都宮市旭1丁目1-5
 電話：028-632-2618
 FAX：028-632-7140

市民と議会を結ぶ

宇都宮市議会 自由民主党議員会

Vol.13

夢・うつのみや

発行日：2012年1月16日
 発行：宇都宮市議会 自由民主党議員会
 住所：〒320-8540 栃木県宇都宮市旭1丁目1-5
 電話：028-632-2618
 FAX：028-632-7140

最大幸福社会の実現に向けて！！

平成24年度
宇都宮市予算

予算化要望書を提出



中山会長を筆頭に会派役員が佐藤市長に要望書を提出＝市長応接室で

・昨年10月28日に「平成24年度宇都宮市予算に対する要望書」を市長あて提出しました。

・この要望書は、次年度の予算編成作業を実施しているこの時期に、会派の政策実現のために必要な予算を計上してもらうためのものであります。

・この予算を実現することが、会派としての重要な議会活動であります。

・私たち議員は、議員活動の中で、市民の皆様から様々なご意見・ご要望をいただいております。それらを、市政に反映していくことが、議員の使命であると強く考えます。

・このため、一昨年提出した要望事項の検証を徹底して行い、議論を重ね、議員総意のもと要望書として取りまとめました。

・このなかで、特に、実施を最優先とする事項については、重点要望事項として7項目選定しました。

・さらに、従来から継続している事項については、継続要望事項として25項目、また、新規については、新規要望事項として20項目を選定しました。

・一人でも多くの方々が、より大きな幸せを実感できるようにしていくことが、政治の大きな役割であります。

・要望事項の実現に向け、会派一丸となって進んでまいります。

・また、12月議会一般質問では、関連した質問を行っています。

(2ページに予算化要望の内容)

市民の声を市政に！！

宇都宮市議会自由民主党議員会では、より多くの市民の皆様の声をも市政に反映させるために、積極的に取り組んでいます。

この「夢・うつのみや」に掲載いたしました記事へのご意見・ご感想をはじめ、皆様方の声をぜひお聞かせ下さい。

市民に開かれた市議会を目指し、引き続き頑張っております。

ご意見・ご要望等は下記へ

電話：028-632-2618
 FAX：028-632-7140

Twitterとブログを始めました。今までの広報紙も見られます。宇都宮市の動画も見られます。

宇都宮市議会
自由民主党議員会

<http://www.utsunomiya-jimin.jp/>

平成24年度予算化要望 (概要)

1 行政経営について

【重点要望事項】

各種財政指標と各種基金の目標値維持のための取り組みの強化

【継続要望事項】

多様な行政需要に対応できる専門性の高い職員の採用・育成と適正配置

ファシリティマネジメント等による効果的な公共施設管理の取り組み

【新規要望事項】

繰り越しや不用額を発生させないような予算の編成と執行

外郭団体ならではの積極的な事業への取り組み

公共事業関係の組織見直し
自転車のまちを総合的に推進していくための自転車課の設置

2 総合政策・都市整備・交通政策について

【重点要望事項】

駅東の公共交通の充実

【継続要望事項】

駅東口整備の早期実現に向けての取り組みの強化
宇都宮工業高校跡地の有効活用に向けての県との協議・調整

市内県有施設（美術館・体育館・図書館等）と市有施設とのあり方検討

※詳細はホームページに掲載

JR岡本駅の早期橋上化と周辺インフラ整備の早期着手

地域内公共交通の更なる充実

「宇都宮市自転車のまち推進計画」の推進

プロスポーツチームへの支援とチームを活用したまちづくりの強化促進

都市ブランド戦略のより一層の推進

【新規要望事項】

今後の市街地調整区域における計画的な拠点整備と振興策の充実

老朽橋の計画的な長寿命化工事の実施と架け替え工事の実施

住宅リフォーム助成制度の検討

水害対策等様々な効果が期待できる雨水貯留タンクと浸透桝設置の全庁的な取り組みの促進

3 自治振興について

【重点要望事項】

市北西部の振興

【継続要望事項】

自治会加入促進のための積極的な取り組み

【新規要望事項】

防犯灯へのLED電灯の採用の検討
自主防災組織や地域防災拠点、消防など地域防災力の

強化

4 環境政策について

【重点要望事項】

太陽光発電の取り組み強化

【継続要望事項】

ごみ分別の更なる徹底と廃棄物リサイクルと活用の強化、もったいない運動の推進

ごみ焼却灰やスラグのリサイクル等の新技術の研究と販売促進

【新規要望事項】

再生可能エネルギーの部局を横断した積極的な活用
公共施設への太陽光発電・LED照明の積極的な導入

5 経済・農業について

【重点要望事項】

農業を元気にする取り組み

【継続要望事項】

企業誘致・新規起業支援、産学官連携などの企業への積極的支援

中央卸売市場の在り方についての具体的な検討

各種観光資源や地元特産品を活かした都市型観光と農工商連携の推進

【新規要望事項】

市内各イベントの選択と効果的な開催方法の検討
ジャパンカップ等様々なイベントに対応できるように森林公園周辺の総合的な整備
釜川二重構造整備20周年記念事業のイベントの開催

6 医療・福祉について

【重点要望事項】

重度心身障がい者医療費助成制度の充実

【継続要望事項】

各種検診の受診率向上に向けた取り組み
高齢者入所・通所介護施設への支援の充実

障がい者福祉の充実（授産施設支援、社会的自立支援、日中一時支援、入所・通所施設の整備、発達支援児保育の充実）

保育所の待機児童解消のための施設の増設及び保育所運営・保育士への待遇改善

【新規要望事項】

認定こども園と既存保育所

の運営方法や保育方法、保護者負担などについて、なるべく差異が生じないように調整を図ること
生活保護費の適正支給と生活保護受給者の就労支援の強化

7 子ども・教育政策について

【重点要望事項】

東日本大震災により被災した小中学校・スポーツ施設の復旧と今後の災害時対応の強化及び福島第一原子力発電所の事故による放射線対策の取り組み

【継続要望事項】

小中学校通学区域の見直し等、少子化による諸問題解消

十二月定例会一般質問（抜粋）

宇工跡地活用で、一条中の隣接設置の見直しは



熊本和夫議員

本年12月の県議会で、知事が「高等特別支援学校の整備予定地を宇工跡地が最も適地であり、一条中との隣接設置に向けて宇都宮市と協議を進める」旨の答弁を行った。県の答弁に対して、今後どのように対応しようとするのか。また、どの時期での開校を目指すのか。

佐藤市長 高等特別支援学校と一条中との併設は多くの教育効果が期待できる。今後、

県と早急に協議・調整を行っていく。開校時期については、県との協議・調整を踏まえ、早期開校を目指す。

住宅リフォーム制度の創設に取り組むべきと考えるが、佐藤市長 安全・安心で環境にやさしい良質な住宅ストックを形成していくことが最も重要であり、住宅改修制度の創設に向けて取り組んでいく。その他の質問項目
市長の政治姿勢について
新年度予算編成について
重度心身障がい者医療費

に向けた積極的な取り組み
危険な通学路や歩行スペースのない道路における歩道の早期整備
小中学校2学期制の検証と土曜日授業に向けての積極的な取り組み
健康増進のための生涯スポーツの推進とスポーツ施設の整備充実

【新規要望事項】
蒲生君平の顕彰と教育への取り組み
小中一貫教育と地域学校園の全市一斉の円滑な実施人的体制の整備など
宮つ子ステーションの早期全校設置と子どもの家等の開設時間延長などの事業の充実

助成制度の充実について
中央卸売市場について
地域防災計画について
被災地への支援について
農林公園るまんちっく村の道の駅登録について
教育行政について
被災したスポーツ施設の復旧状況及び学校における今後の震災対策について
学校における今後の放射線に関する対応について
本市小中一貫教育と地域学校園について

十二月定例会一般質問(抜粋) WELCOMEクリテリウムの充実を



馬上剛議員

ジャパンカップを国内に留まらず海外への発信が課題と考えるが。また、WELC OMEクリテリウムは、街なかの活気を取り戻す上で、さらに充実したものに強化していく必要がある。

佐藤市長 ジャパンカップの映像の開催国や国際線の飛行機内での放映を検討するなど、PRに努めていく。WELC OMEクリテリウムについては、集客効果の高い様々なイ

ベントを展開することができた。次回開催に向け、さらに充実を図っていく。

市民参画型の釜川改修20周年記念事業を開催しては。また、釜川における自転車のハブダイナモを利用した小水力発電実験について伺う。

佐藤市長 来年度、釜川改修20周年を迎えるにあたり、まちづくり推進機構が中心となり記念事業を検討している。本市としては、これらの記念事業を官民一体となって実施する。発電実験については、

今後検討していく。

その他の質問項目
市長の政治姿勢について
本市の産業振興と就労支援策について(パンパ再開発など)

まちなかのにぎわい創出について
防犯灯、街路灯のLED化について
市内ベンチャー企業の育成について
南図書館の現況について
プロスポーツを活用したまちづくりの推進について

十二月定例会一般質問(抜粋) 本市の空き家対策は



小林紀夫議員

他自治体の状況を踏まえた本市の空き家対策について伺う。

福田市民生活部長 空き家対策の条例を制定した所沢市では、効果が現れていると聞く。条例制定の効果を検証しながら、空き家の利活用も含めた本市に適した対策を検討する。

来年2月支給の子ども手当からの保育所保育料の徴収について伺う。また、子ども手当支給に伴う学校給食費徴

収のこれまでの対応と今後の対応について伺う。

岡本子ども部長 保護者の同意なく保育料を徴収できる特別徴収は、本市の場合2月分のみに限定される。保護者の申し出による徴収は、滞納している保育料や学校給食費に充当することが可能となることから、この手法による徴収の実施に向け、準備を進めている。

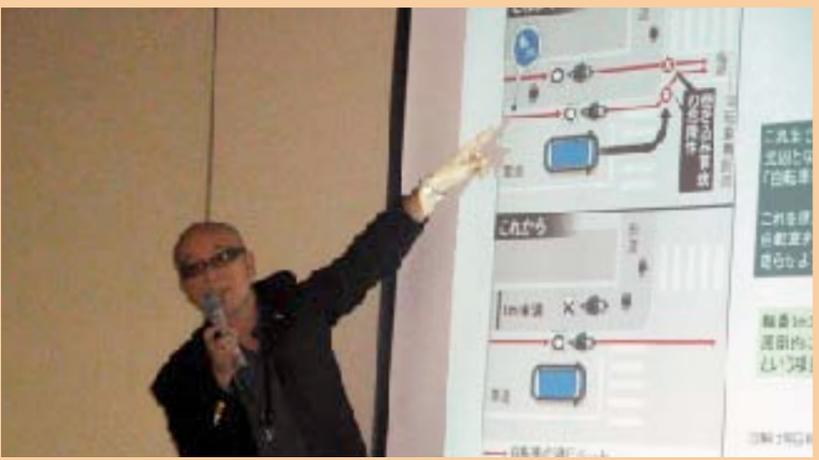
その他の質問項目
市長の政治姿勢について
地方自治法の抜本直し

について

行政評価について
公共事業による公共投資の積極的な展開について
駅東の公共交通の充実について
農業を元気にする取組について
旧斎場の跡地利用について
篠井ニュータウンの販売状況と今後の販売促進策について
生活保護について
教育行政について
蒲生君平の顕彰と教育への取組について
子どもたちの安全への取組について

宇都宮市議会ホームページで、一般質問の様子を本会議録画映像から見るができます。

研修会 自転車のまちづくり



自由民主党議員会では、テレビプロデューサーの疋田智氏を講師に迎え、市議会議員協議室で自転車のまちづくりについての研修会を開催しました。疋田氏は自転車に関する著述活動で知られ、自転車に関する催しや交通施策などについての話を伺うことができました。

台風15号の被害状況を調査



自由民主党議員会では、昨年9月21・2日に本市を直撃した台風15号による被害状況の現地調査を行いました。道路の一部や水田の法面の崩壊、土砂の堆積などの被害が確認されたため、地域住民の生活道路であることから、仮復旧を急ぐよう、市の担当職員と話し合いました。

市民の声
市民の方から本紙をはじめとする当会の活動等に関する数多くのご意見・ご要望等が寄せられています。下記にその一部をご紹介します。
・ジャパンカップのクリテリウム

では、多くの方に観てもらえるよう観覧席をつくってもらいたい。
・昭和25年頃からの狭い道路が一向に改善されず、困っている。
・放射性物質の測定は、県民、市民の安全・安心に立って、きめ細かく実施してほしい。また、子どもの規制値はどうなっているのか。

・たばこ税の値上げは、年金暮らしの人間にはキツイ。風評被害への対応もきちんとやってほしい。
・生活保護費はばらまきになっていないか。きちんとチェックできているのか。
・「夢・うつのみや」Vol.12に掲載された総合スポーツクラブの反響の大きさに、感謝いたしま

す。当日8件の問い合わせがあり、本日(10月5日)までに9名の新規申し込みがありました。
この他にも、国政への不満、市の行政への不満などが多数寄せられました。今後とも、多くのご意見・ご要望をお寄せください。

ハブダイナモ：自転車や自動車などの車輪の中心部に取り付けられた直流発電機

市議会

12月定例会の結果報告

宇都宮市一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正
 = 人事院勧告及び栃木県人事委員会勧告等を踏まえ、一般職の職員等の給与等を引き下げるための条例改正。
 開会日(平成23年11月30日)に可決。
 平成23年度一般会計及び特別会計の補正予算
 使用料の額の改定に伴う関係条例の整備に関する条例の制定
 宇都宮市暴力団排除条例の制定 など
 = 閉会日(平成23年12月20日)に可決。

陳情 答申 国に対する意見書

環太平洋戦略的経済連携協定(TPP)参加断固阻止に関する陳情
 = 環境経済常任委員会での審査を受け、本会議で継続審査。
 学校給食の食材の放射線量測定に関する陳情
 = 文教消防水道常任委員会での審査を受け、本会議で採択。
 大幅増員と夜勤改善で安全・安心の医療・介護を求める陳情
 = 厚生常任委員会の審査を受け、本会議で継続審査。
 地方消費者行政充実のための国による支援に関する陳情
 = 厚生常任委員会の審査を受け、本会議で採択となり、議員案第17号として取りまとめ、意見書を国に提出。
 取調べの可視化(取調べの全過程の録画)の速やかな実現を推進する意見書採択を求める陳情
 = 総務常任委員会の審査を受け、本会議で継続審査。
 人権擁護委員候補者の推薦の諮問に対する答申について
 = 本会議で可決され、市長に答申。
 国民生活の安心と向上を図る各種基金事業の継続・拡充を求める意見書
 = 本会議で可決され、意見書を国に提出。
 災害対策調査特別委員会が中間報告書を提出
 = 今後の災害発生時に円滑で効果的な対応をとるため、地域防災計画の見直しを行うに当たり、情報伝達体制の充実・強化、避難場所・避難所や備蓄に関する体制の充実、地域防災力の強化の3点について、委員会の提言をまとめ、昨年11月15日、渡辺道仁委員長が市長に中間報告書を提出。

12月定例会一般質問から

重点要望事項に関する答弁内容(概要)

わが会派議員が、12月議会一般質問で取りあげた予算化要望関連の事項のうち、重点要望事項に関する質問事項と答弁内容(概要)を掲載いたします。

重度心身障がい者医療費助成制度の充実

佐藤市長 「現物給付方式」を導入しても、現在の「償還払い方式」による補助額相当分を交付していただけるよう粘り強く働きかけ、「現物給付方式」の導入に積極的に取り組んでいく。

東日本大震災により被災した小中学校・スポーツ施設の復旧と今後の災害対応の強化及び福島第一原子力発電所の事故による放射線対策の取り組み

伊藤教育長 一刻も早い復旧に向け全力で取り組んでいく。また、学校が子どもたちにとってより安全な活動の場となり、保護者が安心できるよう、防災機能の強化を図っていく。放射線対策については、より多くの情報を提供することにより、子どもや保護者の不安解消に努めるとともに、調理済給食の1食分検査の導入にも取り組んでいく。

駅東の公共交通の充実

佐藤市長 さまざまな交通手段を効率よく結びつける基幹公共交通を要とした公共交通ネットワークの構築に向け全力で取り組んでいく。

農業を元気にする取り組み

佐藤市長 現在、「JAうつのみや」が「大型農産物直売所」の設置に向け、場所の選定を進めているところであり、市としては「本市の農業を元気にする」拠点となるようともに取り組んでいく。また、「田んぼアート」についても、新たな地域活性化策の一つとして働きかけていく。

各種財政指標と各種基金の目標値維持のための取り組みの強化

佐藤市長 収納対策の強化や公有財産の未利用地の処分などに努める一方、行政資源配分の最適化を図りながら、各種財政指標、市債や基金残高の目標達成に向け、取り組んでいく。

ご意見・ご感想は身近な当会議員に!

掲載致しました記事だけでなく、市民の皆様が日頃感じている暮らしに関すること等のご意見・ご要望・ご感想を、身近な議員にもお気軽にお寄せ下さい。

※役職は当議員会の役職、名前の後の○数字は期数です。



顧問
鎌倉三郎 ⑩
 かまくら さぶろう
 大寛2丁目6-13
 TEL. 634-4705
 FAX. 639-6407



会長
中山勝二 ⑨
 なかやま かつじ
 江曾島町1027-2
 TEL. 658-3318
 FAX. 659-1993



副会長
篠崎光男 ⑧
 しのざき みつお
 雀宮町1-1
 TEL. 654-0770
 FAX. 653-9897



相談役
黒後久 ⑦
 くろご ひさし
 峰4丁目3-15
 TEL. 661-6598
 FAX. 660-6687



金子和義 ④
 かねこ かずよし
 平塚町130-5
 TEL. 656-2753
 FAX. 656-2059



幹事長
阿久津均 ③
 あくつ ひとし
 泉が丘4丁目8-3
 TEL. 663-8070
 FAX. 661-7701



総務会長
 会計監査
渡辺道仁 ③
 わたなべ みちひと
 田野町595-47
 TEL. 652-7200
 FAX. 652-7200



政調会長
 会計
熊本和夫 ③
 くまもと かずお
 松原2-7-39
 TEL. 623-9898
 FAX. 623-9898



副政調会長
 広報局長
小林紀夫 ②
 こばやし のりお
 海道町143
 TEL. 661-5465
 FAX. 616-2021



副幹事長
 研修局長
櫻井啓一 ②
 さくらい けいいち
 篠井町1577
 TEL. 669-2994
 FAX. 669-2546



副幹事長
 副広報局長
増淵一基 ①
 ますぶち かずき
 石井町2472-6
 TEL. 689-3719
 FAX. 664-4192



副政調会長
 副研修局長
馬上剛 ①
 うまがみ ごう
 馬場通り3-1-10
 TEL. 635-3681
 FAX. 635-3682